

看護の専門性

～看護過程／看護診断って何だろう～

●講演：近藤 ふさえ（順天堂大学教授）

●司会：中塚 光之介（小論文科講師）

看護診断って何？ 診断は医師が行うものでしょう？と疑問を抱かれています。

確かに医学診断は医師が行いますが、診断は医師だけのものではありません。

診断とはその本質を把握するために物事を注意深く批判的にみる、問題の原因を究明し、判断を下すことです。

看護診断は看護学の視点を持ち、看護によって解決しうる対象の健康問題に対する人間の反応に焦点をあてて、看護を実践することです。

看護は実践の科学といわれています。看護過程／看護診断は看護の実践過程において、対象となる人々の健康の維持・増進・回復、安寧にむけて個別的に科学的に系統立てて看護を実践するための方法です。
(近藤ふさえ)

近藤ふさえ：順天堂大学保健看護学部 成人看護学教授。

日本医科大学丸子看護専門学校卒業、博士（保健学 - 杏林大学大学院）。平成8年より杏林大学保健学部成人・高齢者看護学で講師・准教授・教授として勤務。平成22年、順天堂大学保健看護学部成人看護学教授として着任し現在に至る。看護過程／看護診断は平成8年より講義・臨地実習で看護学生と共に日々学んでいるところである。研究テーマは糖尿病などの生活習慣病と睡眠、患者教育方法、臨地実習指導のキャリアアップ支援に関することなどである。



講座へのいざない

看護師の仕事は、医師の補助と患者の世話というのが一般的なイメージだろう。

しかし、現実の医療現場においては、看護師の仕事は多岐にわたっている。たとえば、生活習慣病や老人退行性疾患が医療において大きな問題となっている現在、患者の全人的ケアが求められる状況において、看護師は医療全体のディレクター的な役割が求められていると言えよう。

では、実際に看護師がどのような仕事をしているのかと言われれば、あまり医療に関わりのない者には、よくわからないというのが本音だ。

今回のエンリッチ講座は、看護師とはどのような存在なのかを、リアルに知ることのできる貴重な機会である。看護師を目指す人はもちろん、医療系の仕事を目指す人、医療に関心のある人など、多くの人たちに参加してもらいたい。
(中塚光之介)

6月26日(木) 19:00～20:30

津田沼校 小ホール

入場無料
申込不要

〒275-0026 習志野市谷津 1-15-33
☎0120-192-840
●JR総武線「津田沼駅」南口より徒歩3分
●新京成線「新津田沼駅」南口より徒歩6分
●京成本線「京成津田沼駅」北口より徒歩12分

